

東京電力パワーグリッド株式会社の研究に参加された皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、東京電力パワーグリッド株式会社の取得した電力データを解析する研究であり、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。また、研究のために、新たな検査などは行いません。

この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはご自身の情報を使ってほしくないとの意思がある場合、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合があります。ご了承ください。

【対象となる方】 2022年6月～2024年3月に東京電力パワーグリッド株式会社が市町村と実施している「電気でフレイルロコモチェック」「認知機能低下を予測する新サービスの実証実験」等の研究に参加している方

【研究課題名】 電力データを活用したロコモフレイルとの相関及びMCI予測モデル精度向上研究

【研究責任者】 国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 部長 西村邦宏

【研究期間】 研究許可日より2028年3月31日まで（予定）

【研究の目的】 本研究は、センサーで取得した電力データを分析し、ロコモフレイル、認知機能の低下状態にある者と健常な者の家電使用の違いを明らかにすることを目的としています。

【利用する情報】 「電気でフレイルチェック研究」参加時に行ったアンケート調査および電話調査の結果、電力データ

【情報の管理責任者】 国立循環器病研究センター 理事長

【研究の実施体制】

この研究は、他の施設と共同で実施されます。研究体制は以下のとおりです。また、本研究で収集した情報を、以下の研究機関で共有し、共同で研究を進めます。提供する際は、あなたを特定できる情報は記載せず、個人が特定できないように配慮いたします。

研究代表者 国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 部長 西村邦宏

共同研究機関における研究責任者

宮崎大学医学部附属病院 病院長 帖佐悦男

東京電力パワーグリッド株式会社 事業開発室

データプラットフォーム事業開発グループ

マネージャー 中島克洋

既存情報の提供のみを行う者

株式会社エナジーゲートウェイ 代表取締役社長 酒井 正充

提供方法 郵送・宅配またはクラウドサービスを用いた共有

【個人情報の取り扱い等】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表

する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

この研究で得られた情報を二次利用場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究機関の長の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センターおよび宮崎大学医学部附属病院に掲示いたします。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 木村倫人

住所 〒564-8565

大阪府吹田市岸部新町 6 番 1 号

電話番号 06-6170-1070（代表）